

滋賀大学大津地区生協 総代会



[組織運営]

取り組み概要

日時：5/26 17:00~18:30
場所：滋賀大学大津地区生協 食堂
組合員の反応：実出席率 約70%

背景や概要：準備から運営まで、学生委員・教員理事・職員が一丸となって総代会を行った。学生委員が中心となり声掛けをしたおかげで、たくさんの総代が対面で参加し、議論に参加してくれた。

大学生協一丸となって迎える総代会

POINT.1 総代会当日の様子



今年の総代会は、4年ぶりに対面開催で行われました。対面開催の特性を生かし、配布する議案書にひとことカードを挟み生協への意見を記入する時間をとって、総代が生協に意見を伝える場を設けることができていました。また、議案に関しても総代自身でしっかりと考えて質疑をして、議決に臨むが見られました。総代の皆様の協力により、スムーズで意義のある総代会の運営ができていました。

POINT.2 総代集め・当日までの準備

今回の総代会に向けて、総代集めのために1回生全員が受講する入門セミナーへのクラス入りを行いました。担当の先生方をお願いして学生委員が授業に出向き、多くの学生組合員に総代会の開催を知らせ、総代の選出に繋げました。多くの総代が「総代会」を理解して、総代への立候補をしてくれました。

また、当日までの準備として、学生委員で詳細なマニュアルを作成・共有し、協力して準備を進めていました。当日は1年生から4年生まで、所属している学生委員全員で総代会を作ることができていました。



POINT.3 学生委員が作るこれからの方針



学生委員が早くから準備を進め、学生委員会方針を作成しました。中身は「情報発信・店舗活動・共済活動・受験生新入生のサポート・社会貢献活動」の5本柱で構成され、大学生協の目指したい姿に沿ったものになっていました。教員理事や職員からのアドバイスを受けて総代会で提案・発表しました。学生委員会方針を総代と一緒に確認することで、学生委員の想いを共有することができました。この総代会にて3年生は執行代から退くこととなりますが、これからの学生委員の活躍がますます楽しみになりました。